

しきしまの家 通信

Vol.10



新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願ひします。

しきしまの家スタッフ一同

しきしまの家がオープンして10ヶ月目を迎えました。

ふらっと祭には毎回200人余りの方が来てくださります。企画運営しているプロジェクトメンバー一同大変うれしく思っています。ありがとうございます。

しきしまの家の訪問者はのべ5000人を超えました。一日平均にすると毎日20人余りの方がしきしまの家に足を運んでくださっている計算になります。

しきしまの家が困りごと相談だけでなく、ふらっと立ち寄れる地域の拠点として機能し始めていることの証です。

今年も、地域の拠点としてのさまざまな機能の充実に努めてまいります。どうぞよろしくお願ひします。



1月・2月・3月も、ふらっと祭ではさまざまなイベントやお楽しみを計画しています。たくさんの方のお越しをお待ちしています。

「ふらっと祭」開催日

1月14日(日)・2月11日(日)・3月10日(日)

また、4月から「ふらっとYUI」は、カフェ部門だけでなくランチやモーニングも楽しめるおしゃれなレストランに生まれ変わります! こうご期待!!



ミネアサヒ出荷グループ募集

1年間のお試し「自給家族」募集

集落ごとのグループで申込み!

自給家族用の特別栽培ミネアサヒの作付けで、農地を保全する生産者グループを募集します。

募集数量 150 俵

2023年産出荷者を優先、予定数を上回る場合は調整します

出荷米 特別栽培米ミネアサヒに限る

共通の栽培こよみに沿って生産されたミネアサヒ

生産者価格 25,000 円 / 俵を目標

2023～2025年の3年間は、システムを確立する実証期間であり、流動的です（乾燥調製までの費用は生産者の負担です）

出荷希望者説明会

1月18日(木) 19:00～20:30 敷島会館

※ 出荷希望者は、必ず出席してください

出荷の問い合わせ

農地保全プロジェクトリーダー 鈴木辰吉

携帯：090-1864-5405



生産者と消費者がつながって、双方が豊かになる

しきしまの家 のメリット

- 農の営みが続き農地が守られる
- 集落が消滅の危機から救われる
- 「関係人口」が生まれ暮らしが楽しくなる



親戚の米を少し多めに作るようなもの

少し横着な「棚田オーナー」のようなもの

新しい家族 のメリット

- 安全で美味しいお米が確実に手に入る
- 地球や人に優しい消費に貢献できる
- 自然や人の温もりを感じ暮らしが楽しくなる

しきしまの家「自給家族」とは?

「自給家族」は、いなかの農家が何百年も続けているお米の自給の仕組みを応用し、消費者自らが安全で美味しいお米を自給するお手伝いをしながら、大切な資源である農地を保全するプロジェクトです。

契約者は、しきしまの家と栽培契約を結び、栽培に必要な経費、玄米1俵(60kg)あたり3万円を前払い、しきしまの家は、生産者グループに栽培を委託します。収穫された契約者のお米は、10kg袋でみんなの蔵(大型保冷庫)で適切に保管し、必要な時、必要な量をお渡しするシステムです。



源流米ミネアサヒは、愛知県の中山間地域のみで栽培される自給用のお米で、ほとんど流通しないことから「幻の米」と呼ばれ、日本穀物検定協会の食味ランキングにおいて最高位の「特A」を獲得した、折り紙付きの美味しいお米です。

都市部の知り合いに声掛けを!

しきしまの家・自給家族「1年間のお試し」限定40家族を募集します!

募集家族数 40 家族(先着順)

契約数量 0.5 俵(30kg)以上

契約料 1 俵(60kg)あたり 25,000 円(税込)
※ 2,083 円 / 5kg

特典

お試し参加の契約者を優先して、2024年産からの長期栽培契約者(最長10年)を受け付けます。

その他

お試しでご提供のお米は、普通栽培米(農業は慣行栽培の1/2以下に低減)となります。2024年産からは、特別栽培米(農業・化学肥料を1/2以下に低減)をご提供します。

お申込み方法

しきしまの家・公式サイトより
お申込みください。

<https://shikishima.org/family>



安全で美味しいお米を「自給」しませんか?

12月
2日

しきしまの家活動報告・意見交換会2023 開催

しきしまの家の取り組みは、全国各地から注目され、講演会の講師やコメンテーターとして招かれるようになってきました。今まで自治区の方にはきちんと報告する機会がありませんでしたが、やっとしきしまの家活動報告会が実施できました。

多くの方の参加
ありがとうございます
ございました!!

詳しい報告内容や発言内容は
FacebookやHPにUPしてあります。



Facebook



HP



12月
1日

しもやまスマイルプラン 活動報告会



孤独死は絶対ダメ!!
下山阿蔵地区の
報告に心打たれる

コメンテーター
として参加

12月
8日

額田地区地域協議会



人生100年時代
誰もが支え
支えられる人に

しきしまの家の
実践を講演

12月
14日

農村RMO推進フォーラム開催

パネルディスカッションでの投げかけ —どんな思いや使命を持って取り組んでいますか—

板倉小夜子 「これからのアクティブシニアあり方」について日々学んでいる最中。しきしまで生きる楽しさを感じながら頑張りたい。

鈴木辰吉 中山間地域に暮らし続けることを「コスパが悪い」という人たちに対してまだ納得させる説明ができないが、ここで暮らして成功例を作っていきたい。

